

《情報公開文書》

脳梗塞急性期再開通療法後の MRI による脳血流評価

研究の概要

【背景】

脳卒中における脳循環動態の評価は疾患の重症度や内科的治療、外科的治療の適応判断に有用です。MRI の Arterial Spin Labeling(ASL)は非侵襲的に脳血流評価を行うことができ、造影剤を使用しないため体に負担が少ない検査です。急性期脳梗塞治療において MRI の ASL 画像を用いて脳血流の評価を行い治療方針を立てることが可能です。

【目的】

急性期脳梗塞に対して血栓回収療法がおこなわれた後に撮影された MRI の ASL 画像を用いて脳血流評価を行うことで術後の出血合併症や予後との関連を明らかにすることを目的としています。

【意義】

本研究が達成されることで術後の過還流の予測や術後の血圧管理などの周術期管理に貢献することができると考えられます。

【方法】

当院脳卒中センターにおいて、急性期脳梗塞に対して機械的血栓回収療法を行った症例を検討します。血栓回収 24 時間後に撮影された MRI と ASL 画像で脳血流評価を行います。そのほか MRI から出血性変化や脳梗塞巣の範囲を評価します。3 か月後に機能的なアウトカムを modified Rankin Scale(mRS)で評価します。

対象となる患者さん

2009 年 1 月から 2024 年 12 月 31 日までに急性期脳梗塞に対して血栓回収療法を行い、24 時間後に MRI を撮影した患者さんが対象となります。

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

長崎大学病院電子カルテの情報をもとに下記の情報を利用します。

性別、年齢、既往症、疾患名、自覚所見、臨床検査結果（血液検査）、画像検査結果（MRI、CT）、併用薬、イベント（脳梗塞、脳出血）、治療経過。

情報の利用開始予定日	
本研究は 2025 年 5 月 22 日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。	
あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。 ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。 あらかじめご了承ください。	
研究実施期間	
長崎大学病院長許可日～2025 年 12 月 31 日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 脳神経外科 氏名：日宇 健 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095 (819) 7375
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
【研究の内容、情報等の利用停止】 長崎大学病院 脳神経外科 担当者名 諸藤 陽一 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095 (819) 7375 FAX 095 (819) 7378	
【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095 (819) 7200 受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）	